

GENDAが北米アミューズメント施設運営事業者の買収を公表―財務負担は高まるが、格付を直ちに見直す必要なし

以下は、株式会社 GENDA（証券コード：9166）が Player One Amusement Group Inc.を傘下に有する Pixel Intermediate Holding Corporation を買収することについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 本日、当社は連結子会社である Kiddleton, Inc.（Kiddleton）を通じて Pixel Intermediate Holding Corporation の株式の100%を取得し、連結子会社化すると発表した。Pixel Intermediate Holding Corporation は持株会社であり、グループ会社が北米地域でアミューズメント施設運営並びに機器の販売・流通サービスを手掛けている（以下、当該グループの総称は Player One）。アドバイザリー費用等を含む取得金額は約260億円で、買収資金は手元資金及び借入金で賄う方針。
- (2) 現在、北米では Kiddleton と National Entertainment Network, LLC（NEN）が事業を展開しており、NEN はゲームセンター19店舗と約10,000箇所のミニロケ拠点網を有している。Player One（ゲームセンター104店舗、ミニロケ約2,000箇所）が加わることで北米におけるエンタメ・プラットフォーム網が更に拡大する見通し。Player One は1拠点当たりのゲーム機の設置台数が多く、長期的な契約が見込める拠点の展開に強みを有している。買収後、ミニクレーンの設置や「kawaii」景品などの導入により、売上成長の加速を目論んでいる。PMI 施策の進捗に注目していく。
- (3) 本件は当社にとって過去最大規模の買収になる。有利子負債やのれんの増加など財務負担は相応に高まるものの、一定水準のレバレッジの維持など規律をもった経営が今後も維持されると JCR では判断している。今後の投資動向や買収資金の手当て、財務構成の変化に留意していく。

（担当）本西 明久・村松 直樹

【参考】

発行体：株式会社 GENDA

長期発行体格付：BBB+

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル